

平成31年2月25日

## 関東地方船対協が入間市子供会に対して

### 館山海上技術学校において海洋教室開催

～小、中学生14名に対し施設見学・内航船の説明～

関東地方船員対策協議会（会長：関東沿海海運組合榎本成男理事長）は、関東運輸局と連携し、平成31年2月24日（日）館山海上技術学校において開催しました学校施設見学・体験及び職業講話には、海無し県の埼玉県入間市子供会の小学生・中学生の計14名及び父兄13名の参加がありました。海上技術学校に在籍している2年生からの指導によりロープワークの体験、シミュレーションによる操船体験の後、黒島校長先生及び佐々木教頭の案内でジーゼルエンジン等機械類、溶接、旋盤等の用具を使う実習室を見て貰った後、榎本会長から内航海運の重要性、船員の仕事の内容等に関する講話をして戴き、子供さん達に船員の魅力等のPRを行いました。30分の講話の後の質疑応答では、「船内でのトラブル例」「船内食事のメニュー」「希望する船に乗るにはどうするのか」などの質問がありました。

参加した子供さんに実施したアンケートをみると、「初めて知る事が多かった」の意見があった反面、「船が自分たちの生活に役立っている事」「船は将来性がある事」「日本の経済や産業に必要」等の意見があり、「もっと知りたい、もう1度やりたい」とかなりの反響がありました。

将来、この子達の中から一人でも多くの子供が船の職場に入ってくれる事を強く感じた1日となりました。



